

〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本 体 の 取 付 方 法				注 意 事 項	オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格（税込）です。
				他社部品手配	取付キット類				
					型 番	主な付属品	希望小売価格 （税込）		
H25/6～H31/3	B21W系	全車種 （ワイド2D窓口） 注1	W2D		KJ-N103DK④	 注2	6,600円	注4,5,6 7,8,15	 注9
			W2D		KJ-N101DK④	 注3	5,500円	注4,6,7,8 15	
			2D		KJ-N25DE④	 注10	6,050円	注7,8,12 13	
			2D		KK-N53DE⑥	 注11	6,050円	注6,7,8 12,13 14	

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「フローティングモデル適合情報」等でご確認ください。

- (注1) 全車標準はオーディオレス（ワイド2D窓口に純正ブラケット付）です。
- (注2) KJ-N103DK①はワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）の取付けに使用する取付キットで、ダイレクト接続コネクタ（20P/12P、ステアリングリモコン用ミニプラグ：KJ-F101SC相当）とアンテナ変換コネクタ（GT）が同梱されています。
- (注3) KJ-N101DK①はワイドモデル（フェイス幅200mmの商品）の取付けに使用する取付キットで、ダイレクト接続コネクタ（20P/12P）とアンテナ変換コネクタ（GT）が同梱されています。
- (注4) 純正ステアリングリモコンの有無や取付ける商品によって使用する取付キットを選択してください（純正ステアリングリモコンがない場合やステアリングリモコンアダプターを利用する場合にはKJ-N101DK①を使用し、それ以外ではKJ-N103DK①の使用をお奨めします）。
- (注5) 2015年以降発売のサイバーナビ、2014年以降発売の楽ナビを取付ける場合のみ、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注6) ステレオ本体が下向きに付くため、純正ブラケットを本体に組付ける際は本体が上向きになるように調整して取付けます。
- (注7) H27/10～H29/1車にメーカーオプションで、H29/1以降車に標準装備の日産オリジナルナビ取付パッケージ付車のステアリングスイッチ、GPSアンテナ、TVアンテナ用ハーネスは使用できません（但し、ステアリングスイッチについては注5、注9を参照してください）。
- (注8) “アラウンドビューモニター”または“バックビューモニター”付車の場合の、それらの使用可否については未調査で不明です。
- (注9) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ（20P）までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-M201ST⑥（希望小売価格8,800円、税込）、またはステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC①（希望小売価格1,650円、税込）を使用すれば車両側配線との接続も可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW722等）の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注10) KJ-N25DE④はオートエアコン付車の取付キットで、窓口周囲の隙間を埋める2D化粧パネル、パネルホルダー、配線コネクタ（20P）、車速信号他を取出すためのコネクタ（12P）、アンテナ変換コネクタ（GT）等が同梱されています。
- (注11) KK-N53DE⑥はマニュアルエアコン付車の取付キットで、窓口周囲の隙間を埋める2D化粧パネル、配線コネクタ（20P）、車速信号他を取出すためのコネクタ（12P）、アンテナ変換コネクタ（GT）等が同梱されています。
- (注12) オートエアコン付車の場合はKJ-N25DE④、マニュアルエアコン付車の場合はKK-N53DE⑥を使用して取付けます（オートエアコン付車とマニュアルエアコン付車とは、車両クラスターの窓口寸法と裏面構造が異なるため、それぞれ別の取付キットを使用します）。
- (注13) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KJ-N20P④（希望小売価格3,300円、税込）を使用して取付けることも可能です。
- (注14) キットに同梱のパネルを取付ける場合は、パネルの上下の取付穴のうち下側の取付穴が純正ブラケットに当たるため、干渉する部分を切取って使用します。
- (注15) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル（AVIC-CW912IV/RW722等）の場合、取付キット KJ-N28P③（希望小売価格4,180円、税込）も使用可能です。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、KJ-N103DK①同梱のダイレクト接続コネクタを使用する場合、または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC①（希望小売価格1,650円、税込）を使用する場合には、配線加工は不要です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ（HFC）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（GT）
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ（CE）
	専用パネル、または窓口の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRS	カスタムフィット								注記 B	ユニットタイプ						サテライト		
			TS-Z900PRS	TS-V174S	TS-C1740S C1740	TS-F1750S F1750	TS-C1640S C1640	TS-F1650S F1650	TS-F1050S F1050				TS-X210 X170	TS-A6971F	TS-A1671F	TS-A1371F	TS-G1010F	TS-E1010	TS-STH1100	TS-STX510 STX510-B	TS-STX710AS
5ドア	ダッシュ (純正TW部)	①							×												
	TWキット 使用	⑨			×	×	×	×													
	Fドア	②	×	×	×	×	×	×	×												
	キット 使用	③	⊗④	⊗④	□④	□④	□④	□④													
	インナー バッフル	⑤⑥	⊗⑦	⊗⑦	⊗⑦	⊗⑦⑧	⊗⑦	⊗⑦											×	×	×
	Rドア	②	×	×	×	×	×	×													
	キット 使用	③⑩	⊗④	×	□④	□④	□④	□④													
	インナー バッフル	⑤⑩⑪	⊗⑦	×	⊗⑦	⊗⑦⑧	⊗⑦	⊗⑦													

※H25/6～H31/3車のフロントドア／リアドアには、インナーバッフルUD-K624（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）を使用して「TS-Z132PRS（スピーカー使用）」の取付けが可能です（注⑩参照）。

① ダッシュボード上左右の純正ツイーター（グリル一体型のはめ込みタイプ）は、6スピーカー付車の場合のみ装着されています（6スピーカー付車以外にはツイーターの取付スペース自体がありません）。

② 純正スピーカーは回転式のはめ込みタイプのため取付不可。

③ カースピーカー取付キットUD-K118（希望小売価格3,300円、税込、2個1組）使用で可。ブラケットの取付けは（ブラケットに貼付けてある）ラベル面を上方向にして取付けます。

④ スピーカーの端子部を上方向にして取付けます。

⑤ インナーバッフルUD-K624（希望小売価格13,200円、税込、2個1組）／UD-K534（希望小売価格4,950円、税込、2個1組）使用で可。なお、鉄板の純正スピーカーのリブが入る穴（3ヶ所）の幅の狭い穴の部分で、付属のボルト/ナットで取付けます。

⑥ バッフルは前方の鉄板の凸斜面にかからない方向で取付けます。

⑦ スピーカーは端子が鉄板に当たらない方向で取付けます（バッフルの取付方向、またはスピーカーの取付方向を変えて調整します）。

⑧ UD-K534使用時は、TS-F1750S・F1750はバッフルの取付ボルトの頭部にスピーカーフレームの裏側が少し当たる取付けになります（UD-K624使用時は当たりません）。

⑨ TS-C1740S・F1750S・C1640S・F1650Sに同梱のツイーターは、別売のツイーター取付キットUD-K214（希望小売価格4,950円、税込、2個1組）を使用して取付け自体は可能ですが、UD-K214に付属のグリルの切欠け部が見える取付けになるためお奨めできません（取付ける場合は純正ツイーター付車の場合のみ可で、UD-K214のグリルをダッシュに取付ける際は、前方側2ヶ所の爪フックをダッシュの取付穴に先にはめ込み、後方側の爪フック1ヶ所を最後に取付穴後方側の切欠け部にはめ込むようにして取付けます）。

⑩ 純正リアスピーカーなし車も取付可。

⑪ バッフルは取付穴部の凸形状になっている部分（2ヶ所）が後方ややや斜め下方向になる方向で取付けます。但し、後方上側の取付穴の凸部が、鉄板の凸斜面に僅かにかかる取付けになります（隙間が僅かにあきますが、バッフル裏面のスポンジクッションで塞げるので取付けは可で、バッフルを指示以外の方向で取付けると、鉄板の凸斜面へのかかりが多くなり、隙間が大きくあくため取付不可）。

⑫ スピーカー本体の後部がリアピラートリムに当たるため取付不可（ヘッドクリアランスも不可）。

⑬ ヘッドクリアランスがとれず取付不可。

⑭ スピーカーフレームの裏側が鉄板に当たらないよう、バッフルまたはスピーカーの取付方向を調整して取付けます。

⑮ TS-V174Sは奥行有効寸法不足で取付不可。

〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊗	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	⊗	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「カースピーカー取付キット」使用）	⊗	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
⊗	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊗	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
⊗	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	⊗	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
①	取付可（鉄板加工が必要）	⊗	取付可（スピーカーに付属のスピーカーを使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
△	取付可（別売のUD-K125使用）	×	取付不可
▲	取付可（別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報（PDF）の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。